

サーキュラーエコノミー実現に向けた「ラベルtoラベル」

ラベル to ラベル

グンゼ、ピエトロ、フジシールとの協業によるプロジェクト



プロジェクト概要

使用済みラベルから再生ラベルへ

グンゼ株式会社、株式会社ピエトロ、株式会社フジシールは協働して、ピエトロドレッシング製品の2品に資源循環型(ラベルtoラベル)シュリンクフィルムであるGEOPLAS®を提供。インキ脱離可能なラベルから再生ラベルを生み出し、水平リサイクルすることで、サステナブルな社会の実現に取り組んでいる。

福岡県内のピエトロレストラン2店舗での回収とピエトロ工場にて排出されたピエトロドレッシングのパッケージラベルを、フジシールが印刷インキを剥離・再原料化。それらをもとに、グンゼが新しいフィルムを製造し、新しいラベルに再生している。



<シュリンクフィルムGEOPLAS®>



<ピエトロレストラン2店舗に設置された回収ボックス>

Rethink Designのポイント

ラベルの再生により、資源循環への寄与を目指す

<Rethink: モノ自身やその関わり方に対する価値の捉えなおし>

- 株式会社ピエトロでは、2022年よりボトルに使用するプラスチックの一部をバイオマスプラスチックに変更し、パッケージ印刷に使用するインキの一部をバイオマスインキに変更した。次の環境配慮の取組みとして、ラベルのリサイクルに着目。

<Design: 価値をデザインするまでの歩み>

- ピエトロドレッシングのラベルを福岡県内のレストラン2店舗で回収し、使用済みのパッケージラベルから印刷されたインキを取り除き(脱墨処理)、新しいラベルに再生する。
- ラベルが再びラベルに生まれ変わること、資源循環に寄与している。
- ラベルtoラベルの取組の過程では、フィルムの性質はそのままに、薄膜化にも取り組んだ。

プロジェクト関係者

グンゼ(株)	フィルム製造
(株)ピエトロ	ピエトロ製品製造・販売
ピエトロ店舗	ラベル回収
(株)フジシール	脱インキ・再生原料化

